

AQUA 解体新書

AQUAの各部には、MIRS2404の技術が散りばめられている!!

①冷却ユニット

ペルチェ素子、ヒートシンク、DCファンの三段構造で、ミニタンク内の水を冷やす。

②タブレット

機体の停止、水の供給の操作を行う。

③コック

サーボモータの力で水を止めている。

④紙コップ・ディスペンサー

ボタンを押すと紙コップを一つずつ提供するからくりを搭載!

⑤LiDAR

周辺の状態を把握するセンサー。機体の自動走行をサポートしている。

⑥蠕動式ポンプ

チューブをつぶしながら水を押し出すポンプ。簡単な構造で衛生的。1m近く水を持ち上げるパワフルさも兼ね備える!

⑧クローラ

クローラ走行なので多少の段差は物ともしない!

⑦制御BOX

Arduino UNO、Raspberry Piを搭載。バッテリーなどの重量物を底部に配置することで低重心化を実現。万が一水がこぼれても回路を保護することが可能!

・各部レイアウト

AQUAはメンテナンス性にこだわって設計され、制御BOXやタンク、ポンプを簡単に取り外すことができる!

